

ささえあい 安心

明るい 北海道!

北海道議会議員

ささだ 浩 ひろし

道政だより
号 外

発行：ささだ浩事務所
 〒049-3107 北海道八雲町本町84
 TEL 0137-62-3600/FAX 0137-62-3223
 E-mail : info@sasada-hiroshi.com
 Web : http://sasada-hiroshi.com



4年目を迎えて

北海道議会議員として活動させていただいて3年が経過しました。皆様のご支援、ご協力を賜り、北海道議会議員に初当選した、あの時感じた感謝と責任を今も忘れることなく残された任期を全力で努めて参ります。

昨年は、8月の集中豪雨により道南全域に農業施設やJR路線などに大きな被害があり、今年1月には福島町でがけ崩れがあり、それぞれ対応に努力させていただきました。

北海道新幹線開業まで2年となり道も開業に向けカウントダウンプログラムを策定して準備を進めていますが、さらに地域が連携し観光や食を中心盛りに上げていかななくてはなりません。道議会の委員会任務も水産林務委員会、新幹線総合対策特別委員会から農政委員会議事、道州制・地方分権推進対策特別委員会副委員長と一期生にもかかわらず重要な任務を任せていただいています。

地域で生活する皆様の不安や怒りを背に、残り一年の任期を全力疾走します！

今後とも宜しく願います。

北海道議会議員

笹田 浩

平成26年第1回定例会

3月20日、26年度道予算やいじめの防止等に関する条例、エゾシカ対策推進条例、HACへの貸付金の一部償還免除、「PPP協定への参加に関する意見書」などを可決し、第1回定例会が閉会しました。

道政は財政難という大きな課題から一向に抜け出すことが出来ません。

当初予算の赤字編成が恒常化し、メリハリのない一律削減型の予算が続く、道民や地域が直面する課題への解決策が一向に示されない状況が続いています。

問題を抱えながら、道民や地域を無視した知事の姿勢が露骨になっていきます。

私も議会活動を通じ、こうした知事の道政運営を見直すよう指摘してきていますが、解決すべき道政課題は多々あります。

予算特別委員会冒頭での25年度最終補正予算の審査で会派を代表して財政運営、中小企業制度融資などについて質疑し、さらに、分科会審議で地域医療確保対策、病院事業会計、地域防災について質疑させていただきました。

2011.4~2012.3(1年目)

- 水産林務委員会、新幹線・総合交通体系対策特別委員会に所属が決定
- 平成23年第二回定例道議会にて自身初の一般質問に登壇
- 東日本大震災による漁業被害に対する国からの補助率が当初の45%から67.5%に大幅改善
- 第三回定例道議会予算特別委員会にて質問
- 第四回定例道議会にて2度目の一般質問に登壇



3年間の活動を振り返って

道議としての1年目

平成23年4月14日に北海道議会議員として当選証書を頂き、5月13日から私にとって初めての道議会となる臨時会が開催されました。臨時会の中では議長・副議長のほか各常任委員会、特別委員会構成が決定され、私は希望通り常任委員会は「水産林務委員会理事」、特別委員会は「新幹線・総合交通体系対策特別委員会理事」に就任することになりました。

6月14日から第二回定例道議会が始まり、24日には私も初めての一般質問に登壇し、徹底的に地域にこだわり、渡島が抱える問題について質問させて頂きました。また、この一般質問で取り上げた東日本大震災による漁業被害に対する追加支援が取り入れられ、国からの実質補助率が45%から67.5%に大幅に改善されました。「北海道としての追加支援は難しいが国に要望する」との知事の答弁が現実となりました。私が訴えてきたことが一つ実現でき、地域課題への取り組みの重要性と達成感を実感させて頂きました。また、政策審議室で会派の代表質問の調整にも、かかわることが出来ました。今後地域課題へ向け全力で取り組んで参ります。

ささだ浩の一般質問
「一般質問」の内容・答弁の全てはホームページに掲載しています。

第二回定例道議会

- ①噴火湾ホタテ被害について
- ②北海道新幹線事業に伴う支援策と道民の理解について
- ③公立高等学校配置計画について

第四回定例道議会

- ①障がい者福祉について
- ②介護保険等について
- ③子ども・子育て新システムについて
- ④子宮頸がんワクチン等への助成について
- ⑤新幹線新函館開業に関する並行在来線問題について
- ⑥道南農業と地域を支える小規模農家支援について
- ⑦森林保護事業について

予算特別委員会質問

- 林業の振興について
- 地域漁業の振興について



TPP反対集会



森町道政報告会



道央自動車道森～落部間開通

政策審議室として

かかわった代表質問

- 第二回定例道議会
- 担い手(就農)支援について
- 森林整備計画について
- 漁獲可能量の見直しについて
- 地域医療対策について

第三回定例道議会

- 経済雇用対策について
- 一次産業振興について
- 地域医療について





2012.4～2013.3(2年目)

平成24年

- 第一回定例道議会予算特別委員会にて質問
- 第二回定例道議会にて一般質問に登壇
- 道外視察(秋田県・山形県)
- 第四回定例予算委員会で農業政策について道の対応を質す

平成25年

- 第一回定例道議会にて一般質問に登壇

道議とつづの二年目

道南調査(新幹線・原発)

平成24年7月9日から11日にかけて北海道政策研究会のメンバーにより、函館市、北斗市、(青森県大間町も含めて)道南の抱える課題などについて調査しました。北海道新幹線の工事現場では、平成27年の開業をめざし急ピッチで工事が進められています。また、青森県大間原子力発電所を視察するためフェリーにて大間に向かいました。残念ながら現在工事が再開されていますが、工事凍結に向け取り組みなければなりません。さらに、エネルギーの在り方や再生可能エネルギーの普及についてしっかり議論していかなければなりません。

農業政策について

11月27日から開催された第四回定例会の一般質問では、高橋知事がフード特区の取組など食産業立国の推進を着実に進めるとした一方で、平成25年度の予算編成では全体で50億円の歳出削減を図るとしています。私からは、野菜の価格安定事業についてと、畜産担い手育成総合整備事業について、今後どのように進めていくのか、北海道としての考えを質しました。

ささだ浩の一般質問

第二回定例道議会(平成24年)

- ① 道の防災対策について
- ② 福祉施策について
- ③ 漁業所得補償対策について
- ④ 木質バイオマスエネルギー利用について
- ⑤ 北海道新幹線開業について
- ⑥ 教育課題について

第一回定例道議会(平成25年)

- ① 市町村合併について
- ② 地域医療の再生について
- ③ 耕作放棄地対策について
- ④ ホタテ養殖業の経営安定について
- ⑤ 土砂災害対策について
- ⑥ 教育課題について



決算特別委員会質問

- 総務部所管審査
 - ・ 北海道が所有する公用車の法定点検の徹底について
- 保健福祉部所管審査
 - ・ 障がい者雇用対策、相談支援対策等について

予算特別委員会質問

- 今冬の除排雪対策について
- 未利用地(廃川・廃道)の処分について
- 野菜価格安定事業について
- 畜産担い手育成総合整備事業について

道議としての三年目

平成25年

第2回定例道議会
予算特別委員会での質疑

- ① 木材利用ポイント事業
- ② 噴火湾のザラボヤ対策
- ③ TPP問題
- ④ 飼料高騰と本道酪農・畜産業における飼料生産拡大
- ⑤ 北海道新幹線開業を踏まえた地域振興
- ⑥ 道立高等学校の統廃合による校舎等の利活用の状況、小中連携・一貫教育の取組

第3回定例道議会
一般質問での質疑

- ① 消防・防災対策
- ② 社会保障制度改革
- ③ 水産物の流通対策

農政委員会での質疑

- ① TPP交渉
- ② 米の生産調整

第4回定例道議会
予算特別委員会での質疑

- ① 医療従事者の「雇用の質」の向上
- ② 大沼国定公園の保全および維持管理

平成26年

第1回定例道議会
予算特別委員会での質疑

- ① 津波対策・地域防災
- ② 地域医療確保対策・病院事業会計



道南農業施設調査・濁川地区



福島町のがけ崩れ現場調査



木古内町労連旗開き

2013.4～2014.3 (3年目)



国道277号雲石道路開通



原発のない北海道の実現を・森町道の駅



長万部漁協大漁祈願祭



松前茂草地区敬老会



長万部町道政報告会



民主党第8総支部被害調査・八雲町熱田川



知内管内調査